

新型コロナウイルス感染について（第1報）

2022年2月17日、当院で新型コロナウイルスの感染クラスターが発生しました。今後、逐次本ホームページで感染状況をお知らせします。

経緯

2022年2月9日（水）、療養病棟2階入院患者さん1名が新型コロナウイルスに感染しました。2月14日（月）以後に感染者が急激に増加し、2月17日（木）現在、同病棟入院患者さん27名と病棟勤務職員2名に感染者が出ました。症状は、中程度の発熱と倦怠感が主で、重篤な症状を示す患者さんはありません。

診療・感染対策

1. 札幌市保健所の助言のもとに、感染した患者さんにはコロナウイルス薬物療法を行っております。また療養病棟では、感染の拡大を防ぐために、院内ゾーニング、人流分離などの措置を取っています。
2. 療養病棟2階は他の病院施設から隔離され、入退室は厳密に管理されています。療養病棟は独立した建物で、別棟である急性期病棟、精神科外来棟、睡眠専門外来棟での診療は通常通りの行っております。ただし、療養病棟1階にあるデイケアセンターと作業療法室での活動はしばらく休止します。

2022年2月18日
（医法）札幌花園病院
新型コロナ感染対策本部